

広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

招 集

令和2年1月20日（月） 午前10時 議会委員会室

出席委員（8名）

（委員長）奥 岩 浩 基 （副委員長）前 原 茂
安 達 卓 是 石 橋 佳 枝 伊 藤 ひろえ 稲 田 清
岩 崎 康 朗 国 頭 靖

欠席委員（0名）

出席した事務局職員

先灘局長 佐藤議事調査担当主任

傍聴者

戸田議員
報道関係者0人 一般1人

協議事件

- ・議会報告会について
- ・市議会だよりについて
- ・その他

~~~~~

### 午前9時59分 開会

○奥岩委員長 それでは、皆様おそろいですので、広報広聴委員会を開会いたします。

岩崎委員から副議長公務のため遅参の届け出がありましたので、御報告いたします。

それでは、初めに、協議事件1番、議会報告会について協議をいたします。

（1）会場・日程について、事務局のほうから説明をお願いいたします。

○佐藤議事調査担当主任 それでは、お配りしております資料の1をごらんください。会場、日にち等、調整が終わりまして、そこに書いてある日時、会場で行いたいと思います。

委員については、前々回の委員会の中で各議員さんの地元のほうに出席をされるということで、これでいこうというふうに決まりまして、この一番上の会場と日時の確認をお願いいたします。とりあえず、以上です。

○奥岩委員長 以上、事務局からの報告でしたが、委員の皆様、御意見、御質問ございませんでしょうか。

（「ごめんなさい、追加で説明をさせてください。」と佐藤議事調査担当主任）

○奥岩委員長 はい、お願いします。

○佐藤議事調査担当主任 加茂公民館なんですけれども、委員会の中では、新しい公民館の供用が始まってるんじゃないかということで、せっかくなのでそこで開催したらどうかということで御提案いただいた部分もあったかと思うんですけれども、供用開始は6月の頭ぐらいになりそうなので、最後の公民館の使い納めということで、そのまま加茂公民館で調整しました。以上です。

○**奥岩委員長** ありがとうございます。ほかは、前回お話あったときから変わってないようです。皆様、こちらでよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** それでは、資料1、会場・日程についてはこちらでお願いいたします。

続きまして、(2)チラシにつきまして、資料2でつけさせていただいております。昨年のもをものに記載させていただきました。日程につきましても、19、21、22、26と、日程の順番に沿って記載をしておりますので、こちら御確認していただいているとは思いますが、御意見、御質問ございますでしょうか。

稲田委員。

○**稲田委員** 2と3両方あわせての質問でいいですか。

○**奥岩委員長** 2のほうです。チラシについてです。

○**稲田委員** 2ではありません。失礼しました。

○**奥岩委員長** こちらのチラシについては、前回委員会でも昨年のをものに、記載内容、日程と場所と時間を変更するというので、皆様、御確認、御承認いただいておりますので、御意見ないようでしたら、こちらでチラシのほうをさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** では、続きまして(3)番、米子市自治連合会への回覧依頼について、こちら、事務局のほうから御説明をお願いいたします。

○**佐藤議事調査担当主任** では、資料3をごらんください。議会報告会を開催されるに当たりまして、毎年行っているんですけれども、各自治会の会長さんにチラシの回覧の依頼を、正副委員長さんに自治連合会の常任委員会のほうに出席していただきまして、お願いに伺っているところですので、ことしも伺いたいと思っております。1月の24日の3時から文化ホールで常任委員会を開催されるということですので、そこに私と正副委員長と3人で出席をいたしまして、説明をさせていただきたいと思っております。その際にお配りするものは、この資料3を頭につけまして、先ほど御協議いただきました資料2のチラシを一緒につけまして、お配りして説明をさせていただきたいと思っております。内容は御確認いただいているかと思っておりますので、とりあえず説明は以上です。

○**奥岩委員長** 以上が説明でしたが、委員の皆様、御意見、御質問ございますでしょうか。

稲田委員。

○**稲田委員** 資料3の真ん中にある枠の囲みの中で、それが間違っているという意味ではなくてですが、日付のほうを見ると、日付順ではなく、多分ブロックのもともとの並び順なので、そのことを注視されたということとと思われますが、日付順のほうを受け取るほうにはわかりやすいかなど。要は、各自治連会長さんが自分の場所と日付さえ合致すればそれで納得されるかもしれませんが、そのような考えもあるかなど。一応、意見として言わせていただきました。どうしますかねみたいな。言ったはいいいけど、どっちがいいかという結論がないんですけど。

〔「チラシと連動してないね。」と前原委員〕

チラシは日付順に並んでいます。

○**奥岩委員長** 今、稲田委員から御意見といたしますか、提案なんですけど、一覧表の順番を

日付順にしてはどうかというような御提案がございましたが、皆様、いかがでしょうか。

ちなみに、これ、事務局のほうで訂正はすぐできるものですか。

**○佐藤議事調査担当主任** できます。

(「それがいいと思います。」と前原委員)

**○奥岩委員長** よろしいですか。では、皆様、日付順がよろしいということで、こちらのほう修正、事務局でお願いいたします。

当日、私と副委員長と事務局でお願いしに伺うときには、ふれあいの里が1番目、尚徳公民館が2番目、和田公民館がそのまま3番目、加茂公民館が4番目という順番で、修正したものをお配りさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。ほかにございますでしょうか。

**○先灘事務局長** 日程順にされるんでしたら、日時を一番左に持ってこられたほうがいいんじゃないかなと。ブロック順になってますので、入れかえてもいいのかな。それらは体裁を整えてさせていただきます。

**○奥岩委員長** 今、事務局から御提案ありました、この並びで日時が一番左のほうがわかりやすいのではないかとということでしたので、そちらのほうで修正させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

[「はい」と声あり]

**○奥岩委員長** ありがとうございます。ほか、御意見、御質問ございますでしょうか。

[「なし」と声あり]

**○奥岩委員長** ないようですので、では、続きまして、(4)番、今後のスケジュールについて、事務局のほうからお願いいたします。

**○佐藤議事調査担当主任** では、資料4をごらんください。議会報告会の開催に向けました今後のスケジュールについてつけておりますので、説明させていただきます。順番に説明いたします。

まず、きょう1月20日の広報広聴委員会を実施しますと、先ほど説明しましたその下の段、1月24日には自治連の常任委員会でチラシの回覧の依頼に伺う予定です。その後、班も決まりましたので、今のところ予定しているのが1月の下旬から2月上旬くらいまでに班の会をそれぞれ開いていただきまして、正副の班長と、あと役割等の話し合いをしていただけたらなと思います。これにつきましては、こんなに早くなくてもいいのかなとも思いましたが、ちょっと御協議いただきたいと思います。早いにこしたことはないんですけども。

4番目、その下なんですけど、2月中旬くらいにもう一度、広報広聴委員会を開催したほうがいいのかと予定しております。ここで報告の内容の資料のことですか、そういったものの調整とかをさせていただけたらなと思っております。

その下の2月の初めから10日くらいまでに、この議会報告会で、先ほど協議していただきましたチラシの袋詰めというのを行いまして、自治会のほうに送る袋詰めなんですけど、これが何百もありますので、それ用の袋詰めの仕分け作業というのが必要になりますので、それが一応10日までにさせていただきたいなど、締め切りは10日までをお願いをしたいなと思っております。

その下の2月の20日なんですけれども、3月定例会の前の議会運営委員会が開催され

ますので、こちらで報告会で報告する内容の承認を得る。これが議会報告会の開催要綱の第5条でそのように定められておりますので、議運で承認を得る必要がありますので、資料の作成等々、議運までに完成するように進めていただきたいと思います。3月の末ごろに報告会の内容の確認をしまして、資料も完成をしていく……。

〔岩崎委員、着席〕

（「済みません、遅くなりました。」と岩崎委員）

もう開催の準備が整っている状態にはしたいと思います。4月の1日には、資料をホームページで公開をするというふうにチラシにもうたっておりますので、そういった作業の流れをお願いしたいなと思っております。

その下なんですけれども、議会報告会を開催するに当たりましての広報なんですけど、今、事務局で考えているのが、先ほど説明した自治会でのチラシの回覧で、実際に自治会の中でチラシを回覧していただく。あと、ホームページへの掲載、議会だより、市報への掲載、あと庁舎動画広報というのがございまして、庁舎内のことで手続も簡単ですのでお願いをしたいと思っておりますし、その下の中海テレビのデータ放送というのもございまして、そちらの手続も簡単ですし無料ですのでこちらも、昨年もしたんですけれども、今年度もお願いしたいなと思っております。以上です。

**○奥岩委員長** 以上、事務局からでしたが、委員の皆様、御質問、御意見ございますでしょうか。

ちなみに、先ほど報告の中で、少し確認、御提案のありました各班の正副班長の決定と役割決定について、今、記載の中では1月下旬から2月上旬となっておりますが、こちらの日程で皆さんよろしいでしょうか。もう少し遅目でもというようなお話もあつたと思いますが。

前原委員。

**○前原委員** 集まってもらうにはちょっと早過ぎるような気がしないでもない。どうでしょうか。

**○奥岩委員長** 今、少し早いのではないかというような御意見もございましたが、2月の1日から10日のところで袋詰め作業の日程をとってありますが、ちょっと私からの提案で申しわけないんですけど、このあたりでもちょうどいいのではないかなとは思いますが、いかがでしょうか。一緒じゃないほうがいいですか。

事務局、お願いします。

**○佐藤議事調査担当主任** 先ほど委員長が言われましたように、袋詰め作業を各班でやっただけで予定にしております。そのために早目に集まって袋詰め作業の日程を決めていただいとというようなことを、去年そういったことで1月下旬から2月の中旬ぐらいまでには一度開いて、袋詰め作業の日程を調整して、また班で集まって袋詰め作業するというようなことを考えてはいたんですけど、結局、事務局で全部間に合わなくてしてしまったという経過があつたので、ことしも一応、これで御提案しているというところがございます。以上です。

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** 一つは、1回目終わった後に、各班で集まるのを、役割分担を決めるのを早くしといたほうがいいなというふうな意見があつたので、多分、去年は早かつたんだと思

うんですね。皆さんそれぞれの日程の中で、お忙しいですので、一応、心づもりしといたほうがいなというふうなところで、そういう意見があったと記憶しております。

もう一つは、自治会のチラシの回覧をしていただくわけですけども、その回覧も地域によってはなかなか回らないので早くしたほうがいいっていうような意見や、余り早過ぎて、もう全然、住民の皆さんからは抜けていたというような意見や、いろいろあったので、もうそれも何か地域の事情に合わせたやり方がいいとしたらチラシも早くしとかなきゃいけないかなとか、いろいろ何かがあったところでした。なので、各班の決定は皆さんの御意見なんでしょうけれども、でも2月の上旬も2月の1日から10日も結局変わらないのかなど。なので、各班も集まりがなかなかできなかつたりとかするところもあると思うので、余裕を見て1月下旬から2月の10日まで、2月の10日を締め切りにということでもいいんじゃないかなと思いました。

**○奥岩委員長** ちなみに、チラシは印刷が上がりそうなのが2月の1日ごろでよろしいでしょうか。

**○佐藤議事調査担当主任** チラシはきょう決まりましたので、すぐ印刷にかかるんですけど、封筒の準備も山根さんにお手伝いいただいて進めているところでして、それが結構、何百枚もあるので。目指すのは2月の1日までには全部準備したいなと思うんですけども。チラシの印刷も4,000枚ぐらいになるんですが、印刷機が1台しかないのを庁舎内でみんなでとり合って使ってるような状態なので、合間を縫って印刷をして準備をする、それでも2月の1日までには全て準備整えて袋詰めが始められるようにはしたいなとは思っております。以上です。

**○奥岩委員長** 前原委員。

**○前原委員** まことに勝手な意見ですが、会派の視察が2月の5、6、7にあって、実質的に1日、2日が土日で、できる日が3日、4日しかないんですよ。10日も入れるなら3日間ですけども、公明党議員団としては3日間ということになっちゃうので、ちょっと先ほど意見を言ったんですけども。

(「なるほどね。」と伊藤議員)

やれと言われればやりますし、ということでございます。

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** やっぱり、それぞれ御事情がおありなので、前回も多分なかなか班会議ができなかったところもあると思うんですね。なので、やっぱり、2月の閉会中の委員会あたりのところでも、もしかしたらいいのかなと、今、前原委員の意見を聞いて思いました。皆さんが集まるときじゃないとなかなか難しいのかなと思ったところでした。

**○奥岩委員長** お願いします。

**○佐藤議事調査担当主任** そうなりますと、先ほど説明しました袋詰め作業を班で行っていただくっていうのが難しくなるのかなとは思いますが。

**○奥岩委員長** 前原委員。

**○前原委員** もしあれだったら、この広報広聴委員会で袋詰めっていう作業もしてもいいんじゃないかなと思うんですけども、どうでしょうか、皆さん。

(「いいと思います。」と伊藤委員)

**○奥岩委員長** 今、前原委員から御提案ありまして、伊藤委員からも賛同いただいたんで

すけど、皆様、いかがでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** それでは、日程調整が難しい場合は広報広聴委員会のほうで対応させていただくということで、皆様、御協力をお願いするかと思いますが、お願いいたします。ほかございますでしょうか。

前原委員。

○**前原委員** 広報について、特に高専の方にはかなり協力をいただいていると思うので、米子高専への依頼というのは考えなくてもいいのかなというふうに個人的には思っているんですが、どうでしょうか、皆さん。

○**奥岩委員長** いかがでしょうか。

伊藤委員。

○**伊藤委員** 広報広聴委員会から、やっぱりお願いするのもいいのかなと。私は昨年、一昨年は多分お持ちしたんだと思うんですけども、加藤教授も毎回来てくださってますし、昨年は多分、学生さんに対して、議会報告会に参加したら何か加点するみたいなこともおっしゃってくださって参加が多かったと思いますので、若い方々の意見の吸い上げもできたのかなと思いますので、ぜひお願いしたいと思います。

○**奥岩委員長** 今、御意見ございましたが、皆様、いかがでしょうか。

では、依頼を、前回も一応させていただいたということですので、正副で対応がよいかと思います、よろしいでしょうか。

〔「ありがとうございます。」と伊藤委員〕

〔「よろしく申し上げます。」と石橋委員〕

では、お願いいたします。ほかございますでしょうか。

伊藤委員。

○**伊藤委員** じゃあ、広報についてなんですけれども、事務局のほうでいろいろ考えてくださってる広報について、市議会だよりの掲載や回覧もしていただくんですけども、いろいろな放送っていてもなかなかダイレクトに伝わってないなというふうに、参加者の方から聞いても思ったりもします。やっぱり何かしら、一歩積極的に声かけをしたりとかアピールしていく必要があると思いますので、ちょっとプラスにチラシを印刷していただいて、広報広聴委員会を中心に各議員が広報するというようなこともやっていくべきことじゃないかなと思いますので、よろしく申し上げます。

○**奥岩委員長** 今、御提案がありました、チラシが予算的に増刷は可能なものでしょうか。

○**佐藤議事調査担当主任** はい。手前印刷ですので紙代だけで大丈夫ですので。

○**奥岩委員長** ありがとうございます。増刷は問題ないということでしたので、今、御提案がありました、それぞれ皆様、広報広聴委員ですのでお手伝いいただければと思いますので。よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** ほかないようでしたら、協議事件2番に移りたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** じゃあ、協議事件2、市議会だよりについて、(1)番、市議会だより(60号)の表紙のデザインについて、事務局からお願いいたします。

○**佐藤議事調査担当主任** では、資料5をごらんください。印刷会社さんをお願いしまして、表紙のデザインの案を2つほど提案していただきました。これのどちらかで決めさせていただきたいなと思いますが、一点、修正がございまして、一番上の「よなご市議会だより2020(令和2年)年」ってなって、年の位置がおかしいですので、これは修正をかけるので。これはちょっと気にされずに、デザインだけで選んでいただけたらなと思います。以上です。

○**奥岩委員長** 以上、事務局から報告でした。

皆様、事前にもう見ておられると思いますので。そうしますと、順番に御意見を……。

(「手挙げて。」と稲田委員)

手挙げてよろしいですか。

(「皆さんに御意見を聞いたほうがよければ。」と稲田委員)

○**奥岩委員長** では、最初はどちらからにしましょうか。1枚目のピンクのものと、2枚目の青と緑ですか、黄色、ツートーンになっている。ツートーンでございますので、では、まずはピンクのほうから、挙手をお願いいたしたいと思います。

ピンクのほうがいいと思う方、お願いいたします。

[賛成者挙手…稲田委員、岩崎委員、国頭委員、前原委員]

○**奥岩委員長** 2つ目は青と黄色のツートーンのほうがいいと思う方、お願いいたします。

[賛成者挙手…安達委員、石橋委員、伊藤委員]

○**奥岩委員長** では、ピンクのほうが多数、4名の方でした。

そういったしますと、市議会だより60号につきましては、こちら、1枚目のピンクのバックでお願いしたいと思いますので、お願いいたします。

安達委員。

○**安達委員** これ、ナンバー60、70、どっち。資料はナンバー70になってるんですが。

○**奥岩委員長** 事務局、お願いします。

○**佐藤議事調査担当主任** 60です。

○**奥岩委員長** 安達委員、ありがとうございます。

前原委員。

○**前原委員** 毎回思ってるんですけど、再生紙使ってるので、再生紙使用してますと後ろに載せたほうがいいと思うんですけど、できますか。

○**奥岩委員長** 事務局、お願いします。

○**佐藤議事調査担当主任** 広報よなごには載っていませんで、再生紙何%、何ぼ使っていますというのは。ユニバーサルデザインフォントの使用のマークは載ってるんですけども。ちょっとその辺は確認して、可能だったら載せたいと……。

○**奥岩委員長** 事務局、お願いします。

○**先灘事務局長** 以前は広報よなごも載せてましたけどもいつかの時点からなくしてますね。何かあったかもしれません。再生紙を使いましょうということが結構盛り上がって、多分30年ぐらい前ででしょうか、そのときには再生紙使用とあったんです。でも、最近見

ますと出ていないというところもありますので、何か経過も含めてPRも、もうほとんどが再生紙になってますので、そのところのPRの仕方、少し調べた上でまた御回答したいと思います、いかがでしょうか。

あと、よければというところもありますが、入れなくなったというところがあります。以前はありましたので。ちょっと確認させていただきませんかでしょうか。

**○奥岩委員長** じゃ、確認お願いいたします。

前原委員。

**○前原委員** 何で言ったかというところ、ちょっとほかの市議会だよりに比べてつるつる感があって、再生紙っぽくないなというのを感じてたんです、前から。載ってないので……。

(「再生紙じゃないんじゃないかな。」と石橋委員)

ちょっとそういう疑念がありました。多分、今、再生紙っていう言い方じゃなくて、何かR70とかっていうような言い方を使ってるので。そのことを我々も認知してないといけないかなと思うので、その辺の確認をお願いしたいなと思います。SDGsですから。

(「わかりました、ありがとうございます。」と先灘事務局長)

**○奥岩委員長** じゃあ、再生紙のリサイクルマークにつきましては事務局のほうで確認をということですが、委員の皆様、こちらに記載することに関しましては御意見ございませうでしょうか。皆様、可能であれば記載してもいいということによろしいですか。

[「はい」と声あり]

**○奥岩委員長** では、お願いいたします。

表紙デザインについては以上でよろしいですか。

[「はい」と声あり]

**○奥岩委員長** (2)番、市議会だより(60号)の掲載内容につきまして、事務局からお願いいたします。

**○佐藤議事調査担当主任** では、一番最後の資料6をごらんください。一応、このたびは発行前に、このように委員会を開催されましたタイミングで、ちょっとどういった内容を載せるのかっていうのをちょうどいいのでお伝えをしておこうかなと思ひまして、このような資料を準備いたしました。

このたびの議会だよりについては、これまでどおりでいこうと、前々回の委員会で確認しておりますので、ちょっとまたレイアウト、中の記事等はまた事務局のほうでつくらせていただくことになるんですけども、このたび載せる記事の内容としましては、毎回のとおり、定例会のあらまし、(1)番ですね。あと、議員の皆さんの一般質問を19名分掲載しようと思ひます。あと、審議の結果の一覧と、その次なんですけど、12月の定例会の初日に市庁舎の特別委員会を設置されましたので、その報告も兼ねて記載をさせていただくということと、あと、ちょっと前の記事にはなるんですけども、常任委員会と議会運営委員会の4委員会が行政視察をされましたので、前回の記事のようなレイアウトで、写真もちょこっと載せて、白黒にはなるんですけども、4委員会の行政視察の報告の記事を載せさせていただけたらなと思ひております。あと、議会報告会の案内のチラシ、これは裏表紙にカラーで載せたいなと思ひております。先ほど協議していただいたチラシと同じようなデザインで載せさせていただこうかと思ひております。その他としまして、ほかにもスペースがございましたら傍聴の案内だとか、そういったものを載せたいなと思ひ



ておりますので、一応、御了承くださいということをお願いします。以上です。

**○奥岩委員長** 以上、掲載内容についての御報告でしたが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

石橋委員。

**○石橋委員** スペースがありましたらですけど、傍聴の案内の件が出てましたけど、12月議会から親子傍聴室が使えるようになったので、その記事を載せて傍聴を呼びかけてただけたらと思います。

**○奥岩委員長** 今、石橋委員から御提案ございましたが、では親子傍聴席の告知のほうもよろしく願いいたします。

**○佐藤議事調査担当主任** はい。

**○奥岩委員長** ほかございますでしょうか、よろしいでしょうかね。

〔「なし」と声あり〕

**○奥岩委員長** では、掲載内容につきましては以上とさせていただきます。

(3)番、掲載内容の見直しについて。前回、委員会の際に、前原委員のほうからあきる野市議会の議会だよりの報告をいただきまして、皆様、会派に持ち帰っていただいてお話をし、こちらの委員会で協議をさせていただいたと思います。その後、協議案件を報告されたかと思いますが、そこにつきまして、会派内で御意見等ございましたでしょうか。ありましたら、こちらのほうで協議をしたいと思いますが。

伊藤委員。

**○伊藤委員** 先回も申し上げましたが、裏表紙がカラーということで、今回、議会報告会の案内チラシを載せるということでもいいと思うんですけど、通常は次の開催日程だとか、カラーでなくてもいいかなというようなところが載ってますので、そのところの工夫を今後していくべきだなというふうな意見は会派の中で出ています。

それとまた、レイアウトに関してなんですけれども、今までどおり意見書だとか、そういうものを全部載せるのかどうかというようなことも、この広報広聴委員会でもうちょっと協議をしつつ、市民の皆さんが取り込みたい情報というようなものを優先して載せるべきではないかなというふうな意見も出ておりました。以上です。

**○奥岩委員長** 特に皆さん、報告を持ち帰られて新しく御意見出たりとか、そういったところはございませんか。

稲田委員。

**○稲田委員** QアンドA方式という意見もあったかと思いますが、そちらでもいいということですし、それから、文字数に関してはちょっとなかなか、ふやすことはもうないんでしょうけれども、減らすということで余白を生かすということは否定はしませんけど、じゃあ、どこまで減らすっていうか、ちょっと意見が、そこらあたりは深掘りがまだできませんので、とりあえず現状という感じです。

あと、全部カラーは、予算のところで大分はね上がると思いますので、ちょっとそこは消極的だということで、現状ということで回答させてください。以上です。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** QアンドAにつきましては、私たちはやっぱり名前が、何とか部長とか入ったほうがいいっていう意見なんですけれども、読む人は結構そのところも気にして

読んでよという話もあるんですが、どうしてもというふうにこだわるということではありません。

それと、スペースを生み出すということで、例えば議員の質問の項目を1項目にしてすっきりさせるというようなこともありかなというふうには思います。

全面カラーはちょっと予算上無理でしょうと。できればそれはいいけど、予算が絡んでから無理でしょうねという話をしました。以上です。

**○奥岩委員長** 国頭委員。

**○国頭委員** カラーというのは、カラーにこしたことはなくて、見やすくなるというのは意見でありました。一部、表裏でしたっけ、そういった取り入れるということになってますんで、そういうのも見ながら今後考えていけばいいのかなという話であります。

Q&Aについては、うちとしてはいいんじゃないかという話もありますが、いろいろ意見がありました、その点については。実はどちらもありません。今、ずっと徐々に変わってきているところですので、ちょっとゆっくりと、急激にがらっとというのもあるんでしょうけども、徐々に変えていくべきとか、そういった話はありません。以上です。

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** うちの会派は、QアンドAに関しては、文字数が減って市民の皆さんが読みやすくなるのであればそっちのほうがいいんじゃないかという意見があり、前回もそういう意見をお伝えしたところですが、多分、前回、石橋さん、共産党さんが反対だということで、反対があればいたし方ないなと思ってたんですけども、今、柔軟に考えてくださるということであれば、やっぱり改善できる点から改善していくべきではないかなと思います。大山町の視察に行ったときも、高齢者が読み疲れるというようなこともありましたし、先日行った議会運営委員会の視察では、やっぱり文字数は極力少ないほうがすんと入ってくるというようなこともありましたので、そこでできれば、何々部長と1文字でも、6文字であるとか減るといふことであれば、そっちのほうがいいんじゃないかなと思ったところでした。

**○奥岩委員長** 少し補足をさせていただきます。大山町さんは、前任の広報広聴委員のときに視察に行かせていただいております。その際に、なるべく議会だよりのページの中で、スペース、空白をあえてつくったというようなお話をされておりました。その理由といたしましては、ぱっと開いたときに文字がいっぱいだと目が疲れる、読み疲れるということが発生するので、それを避けるために、あえてスペースをつくらせて読んでもらいやすくしていくというようなお話がございましたので、そういったので、今、伊藤委員が発言されたということで、少し補足させていただきました。

前回、協議報告を各会派に持ち帰っていただいた中で、カラーの件に関しましては、予算のこともあるのではというようなお話もありましたが、QアンドAに関しましては、先ほど伊藤委員の御意見ございましたとおり、石橋委員のほうからは、そのほうがわかりやすいですが、全体的にそうでしたら了承したいというようなお話がございましたが、皆様、いかがでしょうか。これがいきなり次の分からというのは、先ほど次の分の議会だよりに関しましては決定しておりますので、次々回以降の議会だよりになるとは思いますが、そこに関しまして、QアンドAの方向で広報広聴委員会として進めさせていただいてよろしいでしょうか。

事務局、お願いします。

**○佐藤議事調査担当主任** この広報広聴委員会には会派に所属されていない議員さんとか、2人会派の方もいらっしゃるって、実際に原稿も書いていらっしゃるって、その方の御意見も酌み取るとか、そういったことをすべきではないかなとも思うんですけど、いかがでしょうか。

**○奥岩委員長** 今、御意見ございましたので、正副のほうで確認したほうがよろしいですか。

前原委員。

**○前原委員** 基本的には全会一致っていうのが基本だと思いますので、一部の議員さんの中で抵抗がある方もいらっしゃると思いますので、早急にすべきではないと思うんです。我々のときにできるかどうかというのはわかりませんが、今回の会期中でできるかどうかわかりませんが、やはり全会一致というのが基本だと思いますので、その中で改革できるものは改革していくということなので、ちょっと急ぎ過ぎかなって、正直私は思っております。

**○奥岩委員長** 基本的には、先ほど前原委員がおっしゃられたとおり全会一致でございますので、引き続き会派での協議していただいて、おられない委員さんのほうにもお話を、御意見を伺いながらという形で、今までどおりのスタンスで進めさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

**○奥岩委員長** 安達委員。

**○安達委員** 会派の持ち帰りということの反応を示さないんですけど、自分は前の委員会で言われて、会派で話したことの中にちょっと記録しておったんですが、議会だよりの中に、定番的に委員会がありました、こういう報告がありました、こういうことを採決しましたもありますが、時期に応じてトピック的な記事が載せられんもんかなっていうのも、会派で話し合ったことをちょっと精査してもらいます。これが余分なのかどうかは別ですが、我々会派で考えた、話し合ったことを一つ報告させてください。以上です。

**○奥岩委員長** 安達委員、ありがとうございます。ほかよろしいでしょうか。

前原委員。

**○前原委員** そのほかかもしれないけど、今回のよなごの広報の中身について、庁舎問題特別委員会の紹介ってありましたっけ。

(「ありました、ありました。」と伊藤委員)

**○奥岩委員長** 設置は、(4)で記載してます。

(「失礼しました。確認です、済みません。」と前原委員)

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** このこととは別なんですけど、進め方に関してなんですけども、掲載内容の見直しで会派持ち帰りとしたところで、会派に所属されない、委員として出ていらっしゃらない会派もいらっしゃるということはわかっているので、そのときにやっぱり聞いていただくっていうことがないと、この委員会でせっかく話し合っても、何かまた行ったり戻ったりするのか。急ぎ過ぎないほうがいいっていうのはもちろんなんですけれども、この案件も、QアンドAも前回からなので、話しているのに何か進まないというのは、私もせっかくの意見をいろいろ言いながら、よりよく思っているところで、何かまた後

退しちゃう感じにもなりますので。やっぱり会派持ち帰りというところで、この委員会に所属していない会派の議員の皆さんにも聞いていただくということをしていただければありがたいなと思ったところでした。以上です。

**○奥岩委員長** 事務局、お願いします。

**○佐藤議事調査担当主任** 以前の委員会的时候、もしかしたら終わってからお話ししたかもしれないですけど、一応、QアンドAにすることについて、私は遠藤議員に伺って、委員長さんが政英会さんに伺われたということで、遠藤議員は反対です。やはり発言者にも責任があるので誰が発言したかというのもしっかりと表記すべきだと。じゃないと余計市民は誰が発言したかわからないっていうのがあるので、やはりQアンドAではなくって、どこの部長の答えただとか市長が答弁したとかがわかるように記載すべきだという御意見でした。

**○奥岩委員長** 政英会さんは、それで文字数があるのであれば、それでもよろしいですよというお話でした。

今、伊藤委員からお話がありました会派持ち帰り案件につきましては、現状、今、事務局と私のほうで確認させていただいておりますので、引き続き、その形で確認をとりたいと思います。よろしく願いいたします。

(「はい、わかりました。」と伊藤委員)

**○奥岩委員長** では、ほか、掲載内容の見直しについては特にないようですので、協議事件の3番、その他につきまして、稲田委員のほうから伺っておりますので、お願いいたします。

稲田委員。

**○稲田委員** 昨年12月に言わせていただいた内容ですが、改めて、口頭になりますが、お許してください。まず、この委員会の中で変えられることと、そうではなく全議員がかかわることがありますので、私が言うのはその両方になったりするもので、ちょっとその整理がし切れないもので、大枠だけちょっと考えとしてお伝えさせていただいて、じゃあ、それを最終的にどこに帰着させるのかというのは、この委員会かもしれないし、議長を経由して別なところかもしれない。そこまで要は整理整頓できてませんので、お許してください。前置きをさせていただいた上で申し上げます。

まず、委員会の委員の選出なんですけど、米子市議会広報広聴委員会要綱の第3条に、要は副議長、各常任委員会から2名ずつ、議会運営委員会1人の8人になる。これは皆さん、もうそこから選出されておりますので御承知のとおりということなんですけど、例えばなんですけど、そこで、その年度ごとでその場で決めてないとは思いますが、結果的に改選直後にすぐ出さなきゃいけないということになってますので、私としては各常任委員会から2名ずつは正副委員長に固定するような考えはどうだろうか。ただ、それをここで決めるわけではありませんで、ただの考えなんですけど。また、一番最後にもうちょっと言いますので、案としてはそういうことを考えていると。と申しますのは、議会報告会につながってくるんですけども、現在は4ブロックに分けてやっていくということが主というか、要は我々が出かけて行ってやっていくということで、それが米子市議会報告会開催要綱の中に定められているやつです。その中には、報告内容は予算に関すること、決算、議会、議決の経緯、議会の活動及び運営、議会の仕組みということで、それにのっ

とった資料をやっているわけなんですけど、その報告会、4ブロックに分けて今言った内容でやるのであれば、今の開催要綱どおりにそのまま堅持していただけないので、ちょっと振り幅は非常に狭いかなと。要は、広聴の部分、意見交換の部分強くしていこうと思えば、今のままだとできなくはないんでしょうけれども、なかなか難しいかなと思ってまして。ここから先はちょっと思い切ったことを言いますけど、その部分を見直すようなことを前提に、新しい仕組みが、もしつくれるんだったら、各常任委員会ごとで広聴をしていくと。意見交換をしていって、これまで議決されたことは、それはそれで報告は幾らでもできるんでしょうけど、要は将来に向かって、市民の中でこういう問題、課題、これを議員と直接意見交換していく中で、よりよい施策を展開していくためにはどうなのかという意味の意見交換の、常任委員会単位で開いていくようなのがいいのではないかなとは思っています。ただ、これはやるには、もう今は開催要綱というのを見直すような話になりますので。冒頭申しました、それをここで決めるのかと言われれば、なかなかそれは難しいと思いますので。

今、そのようなことを申し上げたんですが、この場で意見をとり、もう、いただければ意見として私もお聞きしながら、また奥岩委員長を通じて、あるいは岩崎副議長もいらっしゃいますので、また議長と相談の場を持ちたいと思いますし、いやいや今のままが一番ベストではないかということであれば、それはそれで御意見としてしかるべき分もあると思いますのでということ。無理にこれをしてくださいとまではないんですけども、私もこの委員に何回か携わらせていただく中で、特に広聴の部分はもう少し違う角度でやったほうがいいんじゃないかなと。それから、委員の選出についてはもう少し円滑な方法がいいんじゃないかなと思ってましたので。最終的にどうまとめるのかというのを提示し切れないものですから、文書の配付はちょっときょうはとどめたんですけども。

ということで、今でも結構ですし、また2月もこの委員会が開かれるということですので、そのときにまた御意見を、会派内でできればもんでいただいて出していただきたいですし、たまたま袋詰めの作業が1日から10日の間にあるということでしたので、それは委員の正式な議事録が残るような場ではないですが、皆さん、委員で出てこられて、話しながら作業というのはどうかと思いますけど、そういう中で、ちょっと皆さんの忌憚のない意見をまたそこで聞かせてもらってもいいのかなと。一番最後の部分は、さっきの話の思いつきのようなことなんですけど、と思ひまして、いろいろしゃべりましたが、ちょっと私の意見ということで伝えさせていただきました。以上です。

**○奥岩委員長** 1つ目、委員選出につきましては今御提案いただきましたので、この場で協議というわけにもいかないと思いますので、御意見があったことを御報告のほう、皆様、よろしく願いいたします。

2つ目、議会報告会の、主に言いますと意見交換につきましては、議会報告会の開催内容ですとか発表内容につきましては、前任の委員会から今回こちらに変わった際に、当初、この広報広聴委員会の任期のうちには要綱どおり開催をしましょうということで、今回進めさせていただいておりますので、終わった段階で検証をする際に、そういったような意見を含めて、また前任の委員会からの提案がありました事項も含めまして皆様と御協議させていただきたいかなと思いますが、いかがでしょうか。それとも、先ほど稲田委員、御提案ありましたとおり、次の委員会、議会報告会の前になるんですけど、その段階でも内容

につきまして皆様と御協議したほうがよろしいでしょうか。次の議会報告会というお話しじゃなくて、我々の次の広報広聴委員に向けてという形ですが、今回の議会報告会に向けて。

稲田委員。

**○稲田委員** 時期をここって言いますと結構厳しいと思いますので、どの時期とは私からは申し上げませんし、それから今のやり方で改選後、この次の4月が2回目ですから、その2回の中でまた感じることで意見交換をしながら決めていくということであれば急ぎませんので、4月終わったところでも。

ただ、一つ悩ましいのは、4月終わったらまた5月になるんですけど、5月の次の6月がまた改選になって、この議論が、リセットにはならないんでしょうけど、委員もまた全員か一定数かわりますし、かわるべきだと私は思ってるんですけど。だから、そこですかね、これを機が熟したらと言ったらまた1年たって、繰り返しになるんで、そこも悩ましいですが。とはいえ、じゃあ2月に何らかの結論を出しましょうとか、あるいは、4月、5月に何かの結論とまでは、ちょっと私はそこまでは申し上げません。何か初めに結論ありきみたいなことになるので。

ただ、とはいえ、確かにそういう…（聞き取れず）…協議ができた場合には、じゃあ、いつまでにこれを変えていきたいと思いますことには切りかえるべきかなど。ちょっと余り先走ると転ぶ可能性もあるのでとっているところです。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** 委員の選出の仕方というところの話は私ちょっと理解ができなかったんですけど、もう一回ちょっとそこのところを。正副委員長が……。

**○奥岩委員長** 稲田委員。

**○稲田委員** これも案ですて、ただ、はっきり申しまして、多分、同じような方にこの委員が偏るような傾向があって、私は、広報広聴というのは全ての議員が4年間で均等にかかわったほうがいいと思います。ただ、それはどこにも書いてないことですし、それこそ代表者会なりどこかの会で、それは考え方を共有すればいいとは思うんです。

それとは別に、先ほど言った報告会の内容を、今は同じ内容を4ブロックで、報告する内容は一緒ですよ、返ってくる意見はブロックごとで違うわけですけど。これってどちらかという、決まったことをお伝えしていく報告ですよ。それは否定はしません。要綱にもありますし、そうあるべきなんですけど。いただいた意見に対してそこでキャッチボールで会話をやりとりしながら、では、こういう方法が見えてきましたねと。じゃあ、そこで議員として結論や結果は言えないまでも、こういう意見があればこういう対処をちょっと考えていきたいと思いますというときには、やはり委員会で出向いていったほうがよりいいのではないかと。

もう少し言いますと、ここは案ですよ。来ていただく方を限定はしませんけども、ただ、例えばPTAとか保育所、幼稚園の保護者会の方とか、あるいは自治会に関連する方とかで、自治会で例えば役員で悩んでいらっしゃる場所もあれば、自主防災のこととかいろいろ御意見があれば、そういう方の聞きながら、我々も先進事例を知っていたりとか予算のこととかありますけど、結局、じゃあ、防災安全課が持っているこの予算、ここは足りてないねということになれば、それを我々からまた議会なりで言う場ができていくということで、委員会単位が私はいいいんじゃないかと思っている。そうすると、正副

委員長がここに来といってもらえれば広報広聴の広聴の部分がより充実して、委員会を動かしていくほうのメンバーですから、いいんではないかというところまで思っていた。

あともう一つは、それで決まっているので、この委員長へ誰が入るのっていうことがもうわかりますし、委員会、会派バランスもある程度とれてますのでということです。

(「はい、わかりました。」と石橋委員)

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** 今、稲田委員の意見に関してなんですけど、私たちの会派でも、今の議会報告会のあり方についていろいろと話していることがあります。その中の一つの意見として、本当に決まったことを皆さんに対してお伝えして、その中で限られた時間で意見をいただくというので、十分広聴の機能ができているんだろうかというような意見もありまして、先進的な議会がいろいろやってる議会報告会ではなくって、意見交換会だとか、あと、先ほどありましたPTAだとか防災だとか、いろいろな団体のところに広報広聴委員会が出向いて意見を十分に取り入れていく、そういうふうな形もあってもいいんじゃないかというような意見がありましたので、ここで言わせていただきました。

**○奥岩委員長** 国頭委員。

**○国頭委員** 4年前ぐらいでしたっけ、議会報告会をするというときに、議運で、岩崎委員長のときか尾沢さんだったのか、境と松江と大田市と3市行きましたですね。

(「行きました。私が委員長のとこに行きました。」と岩崎委員)

そのときに、先進地でもうやとられたんで、松江だったですかね、一、二年は同じことやってましたけど、そしたら40人ぐらい来てたのが激減して10人ぐらいになって、マンネリになってきたから、地区ごとに出てた議員も違うところの地区に行くだとか工夫しとられたんですね。同じとこの地区でなくて、ばらばらで、何か委員会ごとでもやとられたと思います。大田市でしたっけ、先ほど伊藤さんが言われた、各種団体の意見を伺いに行くような議会もありましたし。だから当然、マンネリになってくると、やっぱり試行錯誤していかなくちゃいけないと思いますので、そのあたりは各先進地の、米子はちょっと遅いですから、そういった事例も見ながら、今後、稲田さんが言われたように、当然、委員会ごとというのものもあるでしょうし、そういうのは見直して。とりあえずは規則を決めてやらなくちゃいけなかったんで規定はつくりましたが、それは、ずっと未来永劫これをしていかなくちゃいけないというわけではなくて、そのときに応じて変えていくべきではないかなと思ってますので、これは議論していくべきことじゃないかなと、変えていくべきこともあってもいいんじゃないかなと思ってます。以上です。

**○奥岩委員長** 今、稲田委員の御提案につきまして、皆様、御意見いただいておりますので、当委員会といたしましては、先ほども議会だよりの掲載内容についても、今後また引き続き協議をしていきたいと思いますというふうなお話もしましたし、広報広聴に関しましては、委員会内でも引き続き協議をしたいと思っております。また、今御意見ありましたところを持ち帰りもいただきたいですし、御報告も私のほうからはさせていただきたいと思っておりますので、恐らく皆様、広報広聴に関しましては、きちっと市民の皆様へ届けたいですとか、意見を伺いたいというような気持ちは一緒だと思っておりますので、そこに関しまして委員会でも進めていきたいと私も考えておりますので、ぜひ、また持ち帰っていた

だいて御意見いただければと思いますので、引き続きお願いいたします。

前原委員。

**○前原委員** 持ち帰りするにしても、ちょっと話がまとまってないので持ち帰りようがないんですよ。どういう方法かというのを文書をいただかなければわからないので。なおかつ今、議会報告会やりましょう、議会だよりもつくりましょうということなので、まずそちらのほうを重点的にして、この話は次の段階で、とりあえず議会報告会が終わった段階でもう一回できればなと思うんですけども、どうでしょうかね。ちょっと話が何かよくまとまってないので、稲田さんの考え方もよくわかるんですけど、わからない部分もあるので、可能性があるのかどうかということもありますし。議会報告会の開催要綱も変えなければいけなくなるような話なので、すぐできる話じゃないですよ。

**○奥岩委員長** ないです。

**○前原委員** そういうことも加味して、持ち帰りはちょっと危険じゃないかなと私は思ったところです。

**○奥岩委員長** 稲田委員。

**○稲田委員** こういう意識をしている委員がいた、発言させてもらったということで、共有できるところもあれば、そうでない、あるいは中間で、そこまでどうこうはないけど変えるんだったらあれだし、変えないなら変えないなりでもいいと。その辺があると思いますので。また、この委員会の場に限らず、さっきも言った作業する日もありますし。ただ、よいものに変えていこうという意識の上では、皆さんこれは変わらないと思いますので、4月の報告会が実際終わってから、また詰められるところは詰めさせていただきたいと思えますし、私も、文書自体はありますけど、委員会の場でということまでははまだちょっと一歩引きましたけど、また個人的に皆さんのところにお出ししていただいて話をさせていただく場面もあると思いますので、またその際にはよろしくお願いします。多分、4月は報告会が実際に済んでから、検証も含めてブラッシュアップするならブラッシュアップしましょうということで、その部分では一致しているということでもよろしいでしょうか。

**○奥岩委員長** 持ち帰りと報告につきましてはこの辺にさせていただきまして、先ほど前原委員からのお話もありましたとおり、議会報告会が迫っております。そちらのほう皆さん、準備していただきたいと思えます。

繰り返しになりますが、今回の広報広聴委員については、開催要綱にのっとってやろうということで1年間させていただいておりますので、報告会が終わった後に検証させていただきたいと考えておりますので、その際にはよろしく願いいたします。

ほか、その他ございますでしょうか。特に私のほうでは聞いておりませんでした、よろしいですか。

前原委員。

**○前原委員** 議会報告会に向けた今後のスケジュールでちょっと確認したいんですけど、各班の集まるのはいつまでか、それとチラシの袋詰めに関してはいつやるかという分も決めていただいたほうがいいかなと思うんですけども。できませんかね、予定は。

**○奥岩委員長** 事務局、お願いします。

**○佐藤議事調査担当主任** 私もちょうど確認させていただこうかと思いました。先ほどの



スケジュールのときに説明をさせていただいて、たしか2月の閉会中の委員会ごろまでにということ伊藤委員さんのほうで言われたかと思うんですが、先ほど御提案いただきました袋詰めの作業を、もし委員会ですべて集まって、ぱっとやっちゃって終わるといふふうなことでしたら、3月定例会の全協のある日だとか、みんなが集まられるときに声かけしといてもらって、ちょっと部屋として開いてもらうというくらいでも間に合いますかね……。

（「議袋詰めは委員ですっていう、さっきね。」と伊藤委員）

はい、それがあつたために、何か早いうちにやっちゃったっていうのがあつたのと、それでも予定も皆さんおありなので、早くに集まって、もう役割とか決めてしまつてというような御意見も前回あつて、この1月の下旬から2月上旬ということになつていたそうなんですけれども、もうちょっと遅くてもいいのかなというのがあつて、2月の閉会中の委員会ぐらいにそれぞれ班で事務局を中心に日程調整をしてもらつて、広報広聴委員さんも中心になつてしてもらつて、集まってもらつて役割と正副の班長を決めてもらうっていうふうなスケジュールを考えてますが、御協議をお願いします。あと、袋詰めの日は、できればきょう決めてしまいたいというのが事務局もございますので、お願いします。

**○奥岩委員長** じゃあ、協議事件1の(4)に戻らせていただきます。今後のスケジュールにつきまして、各班会議の日程とチラシ袋詰めの作業を本日、日程を決めてしまいたいと思つますけど、よろしいでしょうか。

伊藤委員。

**○伊藤委員** 袋詰めですけれども、この委員会で積極的にすればいいということで、1日から10日までで、このとおりでいいんじゃないでしょうか。

**○奥岩委員長** 岩崎委員。

**○岩崎委員** 今、言われたですよ。もう一回言いますと、閉会中の委員会に各班が大体結構出るので、日程決めてもらつて、各班で班長とか決めてもらつて、役割分担も決めてもらうのが閉会中委員会になるんです。この委員会で袋詰め作業を一堂に会してやるんだつたら20日の全協の……。

（「袋詰めは1日から10日まで……。」と伊藤委員）

違うんですか。

**○奥岩委員長** 事務局。

**○佐藤議事調査担当主任** 袋詰めの作業は10日までに終えないといけないので、10日までは委員会で集まつていただいて袋詰め作業を終わらないといけないので、5日から視察に出られる会派もございますので、具体的に言いますと、2月の3日か4日ぐらいに五月雨式にじゃなくて一堂に会して、先ほど稲田委員も、作業しながら、ちょっと何か雑談でもいいので皆さんの意見聞きたいなというようなことも言われたので、来れる日に来てくださるのではなく、何か一回ぱつと集まつたほうがいいのかも思つたんですが。

（「作業的にどのくらいの時間ですか。」と前原委員）

どのぐらいかな。ちょっと具体的に何時間かかるとは言えないんですけど、できる範囲してもらつたら、あとは事務局でというふうなことでも構いませんが。半日もかからないんじゃないかなとは思つますけど、みんなであれば。

**○奥岩委員長** 安達委員。

○安達委員 全体数ってどのくらいのボリュームですか。

○奥岩委員長 事務局。

○佐藤議事調査担当主任 4,000枚ぐらいです。

(「4,000枚を……。」と安達委員)

2枚だったり30枚だったり、そこに枚数が書いてあるので、その書いてある枚数と頭紙をつけて袋に入れるだけでいいです。

○奥岩委員長 伊藤委員。

○伊藤委員 だから、何日って決めたいわけですよ。でも皆さんの御都合があるので、やっぱりそれは2月の1日から10日までの間の、前原議員のだめなところだとか、皆さんだめなところなので、日程調整せんといけんじゃないですか。

○奥岩委員長 稲田委員。

○稲田委員 5、6、7がだめですよ。10日は多分ぎりぎりになると。要はできなかつたときのバックアップはきかないので、もう3日か4日しかないかなと思います。多分、月曜日の午前中に会派でミーティングされるところが多いかなと勝手に思いますので、3日の午後1時ないしは4日の午前10時、ないしは4日の午後1時の3通りの中で手挙げして、最大公約数じゃないけど、一番数が多いところでいかがでしょうか。

(「ちょっと予定表をとってきていいですか。」と石橋委員)

○奥岩委員長 休憩しましょうか。

(「今、休憩して持ってこられたらいいじゃないですか。」と岩崎委員)

○奥岩委員長 それでは、暫時休憩いたします。

**午前11時07分 休憩**

**午前11時09分 再開**

○奥岩委員長 それでは、広報広聴委員会を再開いたします。

チラシの袋詰め作業日ですが、2月の3日、4日が候補日と先ほどなっておりますが、伊藤委員。

○伊藤委員 4日をお願いしたいと思います。できれば10時がいいかなと思いますけど。

○安達委員 安達も4日。

○前原委員 私も4日です。

○石橋委員 私も4日。どっちでもいいです、午前でも午後でも。

○国頭委員 私も4日なら10時。

○稲田委員 では、4日で。

○石橋委員 じゃあ、4日の10時。

○奥岩委員長 申しわけないですが、4日が私がちょっと。副委員長、お願いいたします。

○前原委員 私はもう、やりますから。

○奥岩委員長 じゃあ、2月4日10時でお願いいたします。

○岩崎委員 言いにくいんですけど、副委員長、私もこの週が、ちょっと済みません。

○前原委員 いいです、いいです。

○岩崎委員 申しわけないですが、ちょっと皆さんには。

○伊藤委員 忙しいですから、大丈夫です。

○奥岩委員長 じゃあ、改めまして、班会議につきましては、2月の閉会中の委員会で、

各班、広報広聴委員会の委員の皆様を中心をお願いいたします。チラシの袋詰め作業につきましては2月の4日10時から。御協力できる委員の皆様、よろしくをお願いいたします。失礼いたしました。協議事件1の(4)、閉めさせていただきます。

ほかよろしいでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○奥岩委員長** では、以上で広報広聴委員会を閉会いたします。

**午前11時12分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

広報広聴委員長 奥 岩 浩 基